

園庭に紫陽花が咲き始めました。梅雨入りをし、雨の降る日が増えてきましたが、子どもたちは元気いっぱい遊んでいます。友達と一緒にごっこ遊びをしたり、大型積み木で自分たちの場を作ったり、鬼遊びや中当てドッジボールで体を動かしたりするなど、自分の好きなことに取り組みながら遊びを楽しんでいます。

大型積み木

6月に入ってから、大型積み木を使って遊ぶことを楽しんでいます。大きい積み木を使う際には、友達と声を掛け合って2人で運んだり、積み木を積み重ねるときは、崩れにくいよう使う積み木の形や向きを考えたり、角を合わせて置いたりなど、友達と協力することや、自分で安全に気を付けながら遊ぶことができるようにしています。

友達と一緒に積み木を使って遊びの場を作っていると、自分の思いやイメージが友達に伝わっていなかったり、自分の思いだけで行動したりすることでトラブルになる姿が度々見られます。このような経験をする中で、相手に分かるように伝えるということや、相手の思いにも目を向け、どう行動したら良いかを考えることができるように、伝え方を知らせたり、相手の思いを知ったり考えたりすることができるよう関わっていきたいと思います。

積み木を運ぶ体力や体の使い方
組み立てるときの見通し

1 健康な心と体



互いの意思や考えを言葉で伝え共有し
実現するために協力する。

3 協同性 9 言葉

積み木の長短や高低の違う積み木を
組み合わせたり、比べたりしながら遊ぶ。

8 数量・図形、文字等への関心・感覚



積み木を使うときの約束が分かり、
自分たちで安全に遊んでいる。

4 道徳性・規範意識の芽生え

はないちもんめ

保育室内では、はないちもんめを楽しんでいます。はないちもんめは、日本で古くから遊ばれている伝承遊び（わらべうた）の一つです。友達と手をつないだり、集まって相談したり、グループとして団結したりする中で、子どもたち同士で自然と会話が生まれます。指名されるワクワク感・勝ち負けのドキドキ感などを味わいながら楽しんでいます。一方、相手グループの誰を指名するか相談する中で、一方的に思いを伝える子や、受け身でいる子、また、自分のタイミングやテンポで歌ったり動いたりする子など、様々な姿が見られます。繰り返し遊ぶ中で、みんなで気持ちを合わせて遊ぶことの心地よさが育まれるようにしていきたいと思います。

生活習慣のポイント～三角食べ～

給食のとき、おかずを全部食べてから、次にご飯を全部食べる…といったように、一皿ずつ食べ終えていく姿が見られます。園では、ご飯とおかずを順番に食べると、食べきれなくてもバランスよく栄養をとれるという理由から、一つのおかずばかり食べるのではなく、汁物・ご飯・おかずなどを交互に食べていく「三角食べ」ができるように声を掛けています。ご家庭でも「三角食べ」の習慣が身に付くようにしてみてください。



連絡事項

〇着替え袋の中身の入れ替えをお願いします

暑い日が増えてきました。汗や水遊びなどで服が汚れることが予想されるので、着替え袋の中身を確認していただき、入れ替えをお願いします。また、梅雨は肌寒い日もあるので、長袖Tシャツやおる物などを入れておくと良いと思います。汚れたものを入れるビニール袋（記名をしてください）は、必ず入れておいてください。使ったらその都度補充をお願いします。

〇七夕の短冊について

6月23日（金）に、自分で模様をつけた短冊を2枚持ち帰ります。模様のある方を表にして、1枚はお子さんの願い事、もう1枚は家族の願い事（願い事は、欲しいものではなく、こうなりたいという気持ちをもてるようなもの）を書き、6月30日（金）までに持ってきてください。（どちらもお子さんの名前を記入してください）幼児同士で見合えるように、願い事と名前は、ひらがなで書いてください。



6月生まれの
おともだち



おたんじょうび おめでとう！

<そら組>

<うみ組>